

開校40周年「継承の中の創造」～沼中P r i d eの醸成～

校長 三浦 裕

陽春の候、保護者・地域・関係者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今年度の人事異動により、4月1日から大沼中学校に着任いたしました。昨年度まで3年間校長先生として多くの功績を残されました矢部勇介校長先生がご異動となり、後任として歴史と伝統ある本校に着任できましたことは大変光栄であり、誠に身の引き締まる思いであります。



校長 三浦 裕

平成28年度は、新1年生166名を迎え、全校生徒559名、18学級でスタートを切りました。

さて、私は、「生徒は家庭の宝、地域の宝、日本の宝」であり、学校教育の使命・責任は「生徒一人一人の変容・成長にある」と考えます。大沼中すべての教職員は、そのことを常に意識して教育活動にあたり、また家庭・地域との協力による共育により実現すると強く認識しています。今年度、本校は開校40周年を迎えました。これまで築き上げた本校教育の継承とともに新たな創造による教育を進め、「生徒・教職員・地域の誇りとなる学校」となるよう学校経営に全力で取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

本年度の大沼中のスローガン「開校40周年 継承の中の創造～沼中P r i d eの醸成～」とし、学校全体で教育活動の充実を図ってまいります。

1 学校教育目標 「心身ともに健康で社会に有為な人づくり」

めざす生徒像

- 考える力・・・自ら学び、自ら考える生徒
- 判断する生徒・・・相手の立場を尊重し、主体的に判断する生徒
- 行動する生徒・・・心身ともに健康で、ねばり強く行動する生徒

2 学校経営方針 「学びたい学校、学ばせたい学校」づくり

(1) めざす学校像※重点「黄金サイクル（予習・授業・復習）に取り組む学校」

- 学力の高い学校
- 美しい学校
- 歌声響く学校
- あいさつの飛び交う学校
- +クツ箱にクツのかかとかかどがキッチンと揃って入っている学校

(2) めざす教師像

- わかる授業をする教師○ほめる種を蒔く教師○温かさ・厳しさの教師

(3) 地域とともに歩む学校

「地域に信頼される学校・誇りとなる学校・愛される学校」づくり

そのためには、より多くの地域の皆様にご来校いただける特色ある学校づくりを推進するとともに、生徒・教師ができるだけ地域の行事などに積極的に参加し、地域と密着し地域を大切にする学校づくりに努めて参ります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。